



新年のご挨拶

旧年中は格別のご愛顧を賜わり
厚く御礼申し上げます
皆様のご多幸を心よりお祈りいたします



「ご家族と地域の皆様にとってより寄り添い、貢献できる一年に。」

昨年は、葬儀のことだけでなく、葬儀前後の支援体制のさらなる充実を図ってまいりました。

まず葬儀前の取り組みとしては、全社員がメンタルトレーナーの資格を取得。ご家族お一人おひとりの不安や悩みに寄り添い、サポートするグリーンケアをスタートさせました。喪失感や辛い気持ちを抱えていても誰に相談していいのかわからないという方に、少しでもやすらげる場所を提供し、支援していくことができたらと思っております。

葬儀後については、それぞれのご家族に専任者が就き、相続の手続きやお骨の処遇などのお困り事をいつでもご相談いただけるようにいたしました。ご家族の状況に合わせてご提案ができるよう各分野の専門家とも連携を取り、葬儀後の不安を安心に変えられるよう、お手伝いさせていただいております。

他にもコロナ禍で縮小していた大感謝祭を三年ぶりに本開催。高畑納骨堂の本格的な運営に加え、新たに企画した終活セミナーを開催するなど、当社の理念である「やすらぎの創造」をさらに進化させる一年となりました。



株式会社スズソウ
代表取締役社長 鈴木礼治

令和五年は、昨年始めた取り組みをいっそう強化し「聞く力」「寄り添う力」を高め、より多くの「記憶に残るお葬式」を実現してまいります。

また、大切にしていきたいのは、地域の皆様へこれまで以上の貢献です。コロナで繋がりが薄くなってしまった状況を見直し、地域との繋がりを今一度深め、皆様のお役に立てるように取り組んでいきたいと考えております。十二月には富田斎場のリニューアルに伴う大感謝祭の開催を予定しておりますので、ぜひ楽しみにしていただけばと思います。

今年一年もお客様、地域の皆様に寄り添い、やすらぎをお届けできるようスタッフ一同精進してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

親が元気なうちに 家族で話しておくべきこと

厚生労働省から2019年の平均寿命・健康寿命のデータが発表されました。

2019年
 <平均寿命>
 男性:81.41歳
 女性:87.45歳
 <健康寿命>
 男性:72.68歳
 女性:75.38歳

2016年
 <平均寿命>
 男性:80.98歳
 女性:87.14歳
 <健康寿命>
 男性:72.14歳
 女性:74.79歳

平均寿命と健康寿命ともに延伸し、まさに長寿大国です。
 今号では親が元気なうちに家族で話しておくべきことをまとめました。

連絡先の整理

親の連絡先を共有することは、本人が葬儀の連絡をしたい先以外にも、当人関係者からの弔問等に対応するため、カテゴリーごとにできるかぎり連絡先を共有しておくのがよいでしょう。

現在の健康状態の確認

既往歴、アレルギー、かかりつけ医等の情報を共有。認知症等当人との意思疎通が困難な状態での通院に必要なになります。健康保険証、おくすり手帳、病院のカード等もあわせて置き場所を共有しておく、万一の際に役に立ちます。

お墓の維持や葬儀の意向

通常、お墓のある寺社・霊園等とどのようなお付き合いをしているのかを事前に確認しておきましょう。
 また、葬儀の際に呼ぶべき関係者やその規模についても事前に話し合っておくのがよいでしょう。

親の将来の意向

ひとりで自宅に住み続けることを希望される方もいらっしゃいます。しかし、介護が必要になった段階での考え方を聞いておくことは非常に重要です。
 実際に要介護の状態になった場合、当人の意向と子供の意向がある程度明確にし、折り合いをつけておくことで、急な判断を迫られるリスクを回避することができます。

実家の整理方法

実家をどのように整理するのか、子が引き継ぐ、売却する、賃貸物件にする、一戸建てであれば更地にするなどいくつかの選択肢があります。

老後資金の見直し

当人に今後、有料老人ホームなどへの入居意向があるならその費用の有無を

あらかじめ置き場所を引き継いでおくもの

- 現金関連
 実印・銀行印・マイナンバーカード
 鍵(金庫の番号)
- 保険関連
 生命保険関連の証券(養老、定期、年金、医療等)
 損害保険関連の証券(火災、地震、自動車等)
- 現金以外の財産関連
 車検証、保管場所証明書
 住宅に関する書類一式(登記関連)
- その他
 医療費の領収書(高額医療費還付)
 重要なサイトのID/PASS
 (銀行・保険関連/携帯電話会社等)
- 社会保障関連
 保険証(健康保険/介護保険)
 年金手帳
 パスポート
 運転免許証・その他免許
 公共交通機関の無料カード

聞いておくべきですし、介護費用についても同様に確認しておくのがよいでしょう。もしこの時点で十分な蓄えがないという場合は、その費用工面のための方策検討、もしくは代替案の検討が必要になってきます。



メンタルトレーナーの資格保持者のスタッフが お話を聞かせていただきます



～スズソウは葬儀の前から葬儀の後も近くで寄り添い続けます～

誰もが避けて通ることができない大切な存在との別れ。しかし、その哀しみを打ち明けるといことは、多くの人にとって簡単なことではありません。スズソウのグリーフケアでは、あなたが大切にしていたものを大切にすることが大事だと考えています。

こんなお悩みをお持ちの方は
ご相談ください。

親の余命を知って
 残りの時間を
 どう過ごしていいのかわからない

夫の死後、頼れる人が
 いなくなり
 とにかく不安で仕方がない

家族の中で自分だけが
 哀しみを抱えている
 ようでつらい

昔の死別経験なので
 いまさら誰にも話せなくて寂しい

やすらぎ物語

ご家族参加型の記憶に残るお葬式



スズソウでご葬儀をされたお客様の「ご家族での送り方」をご紹介します。

海を愛し、サーフィンを愛し、 そして家族を愛していた故人様

生前は家族のために夜遅くまで仕事に励み、休みの日はサーフィンを楽しみにしていた故人様。

そんな故人様のお葬儀の際に、式場に愛用のサーフボードを3本飾り、好きだった麒麟ラガービールを20本祭壇に飾りました。

奥様から「主人らしい葬儀でした」とお言葉をいただきました。



ご家族で送る「人生の卒業式」、 そして「心に残るお葬式」を

スズソウではお葬式を人生の卒業式と捉えています。

そして、ご家族の想いをお聴きして人生の卒業証書を作成し、お棺の中に入れていただいています。

参列した曾孫さんが、学校の授業参観の時に作文の発表をした際、人生の卒業式が印象に残ったことや、献灯式を行ったという内容の作文でした。

スズソウでは「心に残るお葬式」を心掛けています。

曾孫さんはじめ、ご家族様にとってもいつまでも記憶に残ってもらえたら嬉しいですし、きっと故人様も喜んでくれていると思います。

